

県道伊勢崎大胡線（太田町工区）電線共同溝事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

地元
の声

- ・通学の学生が多いので安全な歩道にしてほしい。（地元住民）
- ・電柱をなくして、地域の景観を向上させてください。（地元商店）

事業の概要

- 事業箇所：伊勢崎市波志江町～連取町
- 事業内容：電線共同溝 延長3,260m
- 事業期間：令和5年度～

- 現在の交通量：15,792台/日（自動車）
（R3年度） 88人/12時間（歩行者）
305台/12時間（自転車）

事業前

- ◆ 電柱があるため、通学する生徒等の通行の支障となっています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道上の電柱が無くなり、通学する生徒等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

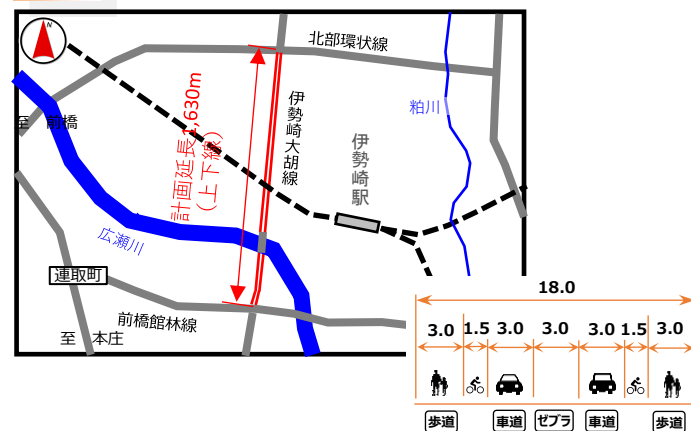
成果を示す項目	実施前
歩行空間の阻害のおそれ	あり
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後（目標）
なし
なし

電線を地中化して
電柱を撤去します



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は電線共同溝の本体工事の支障となる物件や街路樹等の移設、撤去を行い、本体工事に着手します。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了